



霊枢勉強会報告

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

- 日時：令和5年(2023年) 2月12日(日) 第23回
- 会場：大阪府鍼灸師会 会館3階
- 出席者：会員33名(内Web22名) 一般21名(内Web11名) 学生21名(内web21名)

*2月度は会場21名、ネット配信での受講が54名でした。

- 『黄帝内経靈樞』
経脈第十(その四)
- 『黄帝内経靈樞』
経脈第十・第二十六章

- 01 足太陰之別。
- 02 名曰公孫。
- 03 去本節之後一寸。
- 04 別走陽明。
- 05 其別者。
- 06 入絡腸胃。
- 07 厥氣上逆則霍亂。
- 08 實則腸中切痛。
- 09 虚則鼓脹。
- 10 取之所別

01 足の太陰(たいいん)の別(べつ)は、02 名づけて公孫(こうそん)と曰(い)う。03 本節(ほんせつ)の後(しりえ)を去ること一寸、04 別(わか)れて陽明(ようめい)に走る。05 其(そ)の別(べつ)なる者は、06 入(い)りて腸胃(ちようい)を絡(まと)う。07 厥氣(けつき)上逆(じようぎやく)すれば則(すなわ)ち霍亂(かくらん)す。08 實(じつ)すれば則(すなわ)ち腸中(ちようちゆう)切痛(せつつう)し、09 虚(きょ)せば則(すなわ)ち鼓脹(こちよう)す。10 之(これ)を別(わか)れる所(ところ)に取るなり。

(解説)
*02節で「公孫(こうそん)」というつぼの名前が使われている。経脈(けいみやく)とつぼが一体化した状態の文章は新しいと見ておかないといけない。本節の後(しりえ)を去ること一寸が、公孫(こうそん)の位置である。

*06節の「入りて腸胃(ちようい)を絡(まと)う」というのは、腸胃(ちようい)に関係しているということに他ならない。

*経脈(けいみやく)の流注(るちゆう)という皮膚(ひふ)の表面(めいめん)をずっとめぐっているようなイメージがある。しかし実際

には、流注(るちゆう)はものすごくアバウトなものである。つぼの名前などで所々(ところどころ)をピン止めしてやらないと理解できるものではない。つぼによるピン止めというのがある種の経絡(けいらく)経穴(けいけつ)学(がく)(けいらくけいけつがく)というものである。経脈(けいみやく)は、このピン止めでやっと形を整えたというふう(ふう)に思う。

*07節の「厥氣(けつき)上逆(じようぎやく)すれば」とは、からだの中の「気(き)」が本来(もと)ならば、上(う)のものは下(くだ)のものは上(う)ののだが、めぐってはならないあらぬ方向(かたうち)に気がめぐる状態(じょうたい)を指(さ)す。本来(もと)はからだの上(う)の方(かた)にある「気(き)」が下(くだ)れば足(あし)が温(ぬ)かくなり、からだの下(くだ)の方(かた)にある「気(き)」が上(う)れば頭(あたま)のほう(ほう)が熱(あつ)くならず(ならず)に冷(ひや)える。しかし、これがそのようにならないのが「厥氣上逆(けつきじようぎやく)」だと言(い)える。「厥(けつ)」というのは、からだの上下(じやうげ)のバランスを示(し)すとても重要な概念(がい念)であり、この言葉(ことば)はよく使(つか)われる。上(う)のものは下(くだ)に、下(くだ)のものは上(う)にというふう(ふう)に循環(じゆんかん)しなければならぬもの(もの)が、そうならない時(とき)、「霍亂(かくらん)」が起(お)こるとい(い)う。

*「霍亂(かくらん)」は、吐瀉(としゃ)、吐(く)いたり、また下(くだ)したりする症状(じやうてい)である。

*08節の「腸中(ちようちゆう)切痛(せつつう)」とは、おなか(なか)が痛(いた)むということである。「腹痛(ふくう)する」ではなく「腸中(ちようちゆう)切痛(せつつう)」という場合(ばあい)はけっこうきつ(けつこうきつ)い症状(じやうてい)を指(さ)す。

*09節の「鼓脹(こちよう)」は、おなか(なか)が張(は)るとい(い)う状態(じょうたい)である。

*この章(あき)は足の太陰(たいいん)の病(びょう)であり「脾(ひ)の気(き)」が関係(かんけい)している。「脾(ひ)」という蔵(ぞう)と関係(かんけい)が深い病態(びょうたい)である。

*先(ま)ほどわたしは経脈(けいみやく)というものが、流注(るちゆう)というものをつぼでピン止めしたと言(い)った。経脈(けいみやく)というものは取りとめのないもの(もの)なので蔵府(ぞうふ)ともピン止めしてある。経脈(けいみやく)と蔵府(ぞうふ)との関係(かんけい)は、有(あ)るような無(な)いようなところ(ところ)がある。蔵府(ぞうふ)と経脈(けいみやく)の関係(かんけい)は、とても古い段階(だんけい)からピン止め(ピン止め)されているように見える。しかし、それは実際(じつじ)に思(おも)うよりも微妙(びょうびょう)である。たとえば肺(はい)という蔵(ぞう)の病(びょう)(やまい)で経脈(けいみやく)のことを理解(りかい)しよ

うとすると、どこか変(か)になるのである。これは経脈(けいみやく)を運用(うんよう)すると、すぐ(すぐ)にわかる。蔵(ぞう)の変動(へんどう)を示(し)す病證(びやうしやう)と経脈(けいみやく)の変動(へんどう)を示(し)す所見(しょけん)は必ず(かならず)しも一致(いちじ)しない。

- 『黄帝内経靈樞』
経脈第十・第二十七章

- 01 足少陰之別。
- 02 名曰大鍾。
- 03 當踝後繞跟。
- 04 別走太陽。
- 05 其別者。
- 06 并經上走于心包。
- 07 下外貫腰脊。
- 08 其病氣逆則煩悶。
- 09 實則閉癢。
- 10 虚則腰痛。
- 11 取之所別也。

01 足の少陰(しょういん)の別(べつ)は、02 名づけて大鍾(だいしょう)と曰(い)う。03 踝(か)の後(しりえ)に當(あ)たりて跟(こん)を繞(めぐ)り、04 別(わか)れて太陽(たいよう)に走る。05 其(そ)の別(べつ)なる者は、06 經(けい)を并(あわ)せて上(のぼ)りて心包(しんぼう)に走り、07 下(くだ)って外(そと)に腰脊(ようせき)を貫(つらぬ)く。08 其(そ)の病(やまい)、氣逆(きぎやく)すれば則(すなわ)ち煩悶(はんもん)す。09 實(じつ)すれば閉癢(りゆうへい)し、10 虚(きょ)せば則(すなわ)ち腰痛(りゆうへい)す。11 之(これ)を別(わか)れる所(ところ)に取るなり。

(解説)
*経脈(けいみやく)における経穴(けいけつ)の順番(じゆんぱん)と流注(るちゆう)が矛盾(むじゆん)していると言(い)われる時(とき)、よく引き合(ひ)いに出(で)されるのが「足の少陰(しょういん)」である。つぼの並(なら)んでいる順番(じゆんぱん)は『鍼灸甲乙經(しんきゆうこういつきやう)』という本(ほん)に載(の)せてある順番(じゆんぱん)という意(い)味(み)である。この順番(じゆんぱん)で経脈(けいみやく)の流注(るちゆう)を構成(こうせい)していくと経脈(けいみやく)がぐるぐる(ぐるぐる)と一回(いちど)転(ま)る。アクロバットのよう(よう)な流注(るちゆう)である。おそらくこれは、経脈(けいみやく)の流注(るちゆう)と経穴(けいけつ)の順序(じゆんじゆ)という

ものが、必ず(かならず)しも一緒(いっしょ)になって出(で)てきたもの(もの)では無(な)いということ(こと)と関係(かんけい)があるのだ(のだ)と思う(おも)う。そういう例(れい)は多数(たふすう)ではないが、所々(ところどころ)にそういうところ(ところ)がある。

*経穴(けいけつ)の順番(じゆんぱん)は、何(なに)の矛盾(むじゆん)も無(な)いみたい(みたい)な感じがする(する)。しかしこれ(これ)がなかなか悩(なや)ましいもの(もの)である。所々(ところどころ)でジグザグ(ジグザグ)したりするもの(もの)があつたりする(する)。これは、やはり経脈(けいみやく)の流注(るちゆう)のとおり(とおり)に経穴(けいけつ)の順番(じゆんぱん)がな(な)っていないから(から)だ(だ)と思う(おも)う。

*03節「跟(こん)」は、かか(か)とのこと(こと)である(である)。

*06節の「經(けい)を并(あわ)せて」というのは、本經(ほんけい)と一緒(いっしょ)になってい(い)う意(い)味(み)である(である)。

*06節で「腎(じん)」という蔵(ぞう)と「心包(しんぼう)」は関係(かんけい)があること(こと)を示(し)している(している)。

*08節の「煩悶(はんもん)す」とは胸苦(むねくる)しくなること(こと)である(である)。なぜ(なぜ)か胸(むね)がも(も)やも(も)やして落(お)ち着(き)かない(かない)。

*09節の「閉癢(りゆうへい)」というの(の)は、小便(せうべん)が閉(と)まらな(な)いもの(もの)を言(い)う。普通(ふつう)は小便(せうべん)が出(で)ないもの(もの)を「癢(りゆう)」という(いう)。後の時代(じだい)には「淋(りん)」と呼ばれること(こと)となる(となる)。ここで言(い)う「閉癢(りゆうへい)」というの(の)はとても強(つよ)い表現(げんげん)であり、小便(せうべん)がま(ま)ったく出(で)ないもの(もの)を言(い)う。

*足の少陰(しょういん)の病證(びやうしやう)には「煩悶(はんもん)」と「閉癢(りゆうへい)」と「腰痛(りゆうへい)」の三(さん)つがあること(こと)がわ(わ)かる(かる)。

*『靈樞』の森(もり)を歩(あ)いてみ(み)ませんか。毎月(毎月)休(やす)まず第二(だいに)日曜(にちよう)、午前(ごぜん)10時(じ)から12時(じ)まで大阪府(おさか)鍼灸師(はり)会(かい)館(くわん)3階(かい)です。勉強会(べんきやうかい)の案内(あんない)につきま(つ)しては本会(ほんかい)ホームページ(ホームページ)をご確(た)認(にん)下さい。次回(きらい)は4月(し)9日(にち)「經水(けいすい)第十二(じふに)」です。

(靈樞(りゆうき)のテキスト(テキスト)は現在(げんざい)5冊(ごさく)の在庫(ざい)が有(あ)ります。1冊(いっさく)1,600円(えん)です。受講(じゆうかう)申し込み(申し込み)時(とき)、または当日(たうじつ)、受講(じゆうかう)受け付け(うけつけ)にてお問(と)い合(あ)わせくだ(くだ)さい)

素靈樞(すりゆうき)勉強会(べんきやうかい)世話(せわ)人(ひと) 東大阪(とうおさか)地域(ちいき) 松本(まつもと)政己(まさみ)

Contents

F-1
・霊枢勉強会報告

F-2
・66th 河内長野シティマラソン・スポーツ鍼灸ボランティア活動報告

F-3
・河内長野シティマラソン大会 当日の様子
・令和5年度「河内長野シティマラソン」ボランティア活動に参加して
・2023年1月15日河内長野シティマラソンに参加して
・河内長野市からのお礼状

F-4
・第18回 公益社団法人 日本鍼灸師会全国大会 in 近畿
・令和4年度 第5回(2月度) 学術講習会報告 (配信会場：大阪府鍼灸師会館) Part1

F-5
・令和4年度 第5回(2月度) 学術講習会報告 (配信会場：大阪府鍼灸師会館) Part2
・令和5年度 4月・5月 研修事業のご案内
・研修会案内 ・行事予定

66th 河内長野シティマラソン・スポーツ鍼灸ボランティア活動報告

活動日：2023年1月15日(日)

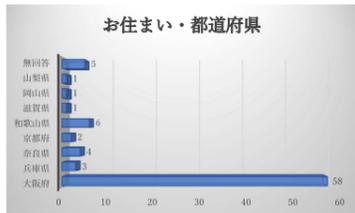
※次のデータはサービスを利用したランナー81名の問診票およびアンケート票により数値化したものである。



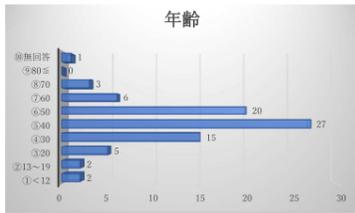
結果：体温検査による異常(37.5℃以上)は「無」が100%であった。



結果：男性の利用の回答は最も多く56名で、全体の69.1%であった。



結果：大阪府民の回答は最も多く58名で、全体の71.6%であった。



結果：「⑤40歳代」の回答は最も多く27名で、全体の33.3%であった。



結果：初めての利用の「①0回」の回答は最も多く70名で、全体の86.4%であった。



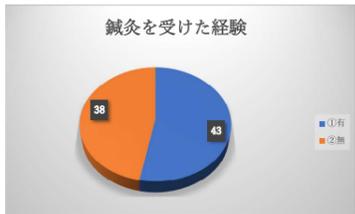
結果：「②良い」の回答は最も多く40名で、全体の49.4%であった。



結果：「①10日以内」の回答は最も多く46名で、全体の56.8%であった。



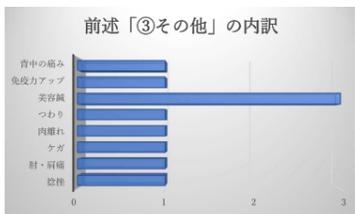
結果：「①150km以内」の回答は最も多く47名で、全体の58.0%であった。



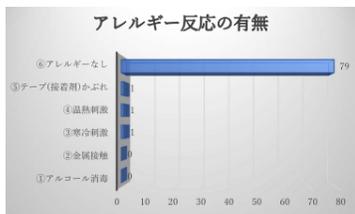
結果：「①有」の回答は最も多く43名で、全体の53.1%であった。



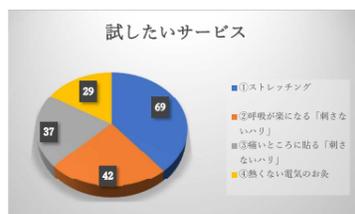
結果：「①肩こり、腰痛など」の回答は最も多く25名で、全体の50.0%であった。(複数回答あり)



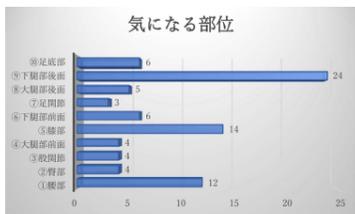
結果：「美容鍼」の記述が最も多く3名で、全体の30.0%であった。



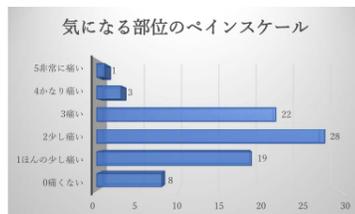
結果：「⑥アレルギーなし」の回答は最も多く79名で、全体の97.5%であった。(複数回答あり)



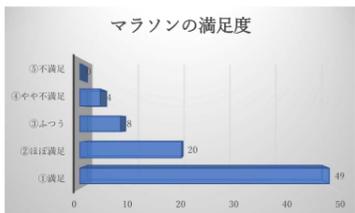
結果：「①ストレッチング」の回答は最も多く69名で、全体の85.2%であった。(複数回答あり)



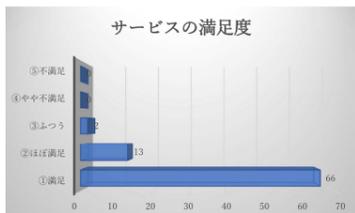
結果：「⑧下腿部後面」の回答は最も多く24名で、全体の29.6%であった。(複数回答あり)



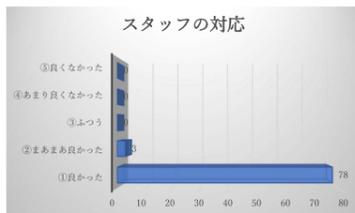
結果：「2少し痛い」の回答は最も多く28名で、全体の34.6%であった。



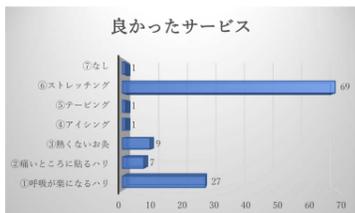
結果：「①満足」の回答は最も多く49名で、全体の60.5%であった。



結果：「①満足」の回答は最も多く66名で、全体の81.5%であった。



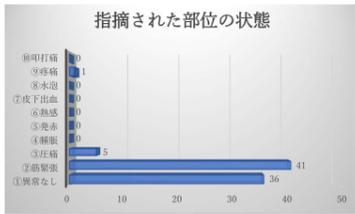
結果：「①良かった」の回答は最も多く78名で、全体の96.3%であった。



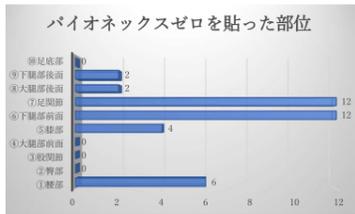
結果：「⑥ストレッチング」の回答は最も多く69名で、全体の85.2%であった。(複数回答あり)



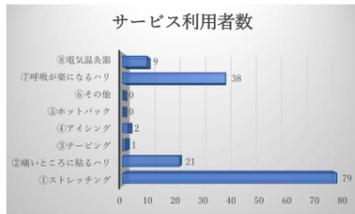
結果：「①思った」の回答は最も多く58名で、全体の71.6%であった。



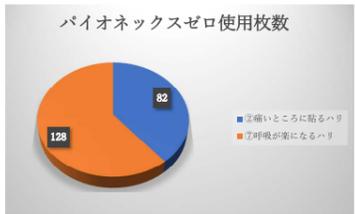
結果：「②筋緊張」の回答は最も多く41名で、全体の50.6%であった。(複数回答あり)



結果：「⑥下腿部前面」「⑦足関節」の回答は最も多く12名ずつで、それぞれ全体の14.8%であった。(複数回答あり)



結果：「①ストレッチング」の回答は最も多く79名で、全体の97.5%であった。(複数回答あり)



結果：バイオネクスゼロの使用枚数は210枚であった。

2023年と2022年との比較表

表Iランナーのサービス利用者数

	2023年1月15日(日)	2022年1月16日(日)
ランナー利用者数	81名	38名

表IIランナーの評価

	2023年1月15日(日)	2022年1月16日(日)
マラソンの満足度	60.5%	28.9%
サービスの満足度	81.5%	47.4%
スタッフの対応	96.3%	68.4%

表III参加メンバー

	2023年1月15日(日)	2022年1月16日(日)
河南地域会員	3名	3名
大東地域会員	1名	0名
準会員	3名	4名
普及啓発委員会	1名	1名
sp89	4名	3名
計	12名	11名

考察

河内長野シティマラソンは3年前の第64回までは河内長野市立長野小学校を会場にしていたが、昨年の第65回から関西サイクルスポーツセンターに場所が変更になりました。河内長野市内の施設を利用することは地域の活性化に繋がるので、これからも関西サイクルスポーツセンターで開催されることが望ましいと思う。

ただし、昨年の様に、ランナーの動線上にケアステーションがない場合、サービス利用者数は減少するばかりでなく(表I参照)、鍼灸ボランティア活動を実施していることをランナーに告知する(呼び込み)ために、数名がケアステーションを離れることになり、サービス・対応の質の低下を招いた。(表II参照)

2023年1月9日(日)に実施した第66回河内長野シティマラソン事前研修会において、ランナーの満足度・スタッフの対応にかなりの時間を割いて話し合ったことが成果となって表れた。また、ランナーの動線上にケアステーションを設置していただけたので、ケアステーション前で呼び込みを行えたことにより参加メンバー12名全員が一丸となり高評価に繋がったと考える。(表II参照)

従って、今後もランナーの動線上にケアステーションを設置していただきたく思う。また、当日は天気が良く空気も乾燥していたために、足が攣ってケアステーションを利用するランナーを多数診たので、ゴールで水分を補給できる体制を整えていただきたい。



河内長野シティマラソン大会 当日の様子。

令和5年度「河内長野シティマラソン」ボランティア活動に参加して

河河南地域 地域代表
林 政良

他市町村ではシティマラソン開催を見合わせる中、昨年に引き続き今年も河内長野市では1月15日(日)に「第66回・河内長野シティマラソン」が開催されました。競技種別は「ハーフ、5km、ファンラン1.8km」の3種目です。

後で知ったのですが、なんでも河内長野市長ご自身がマラソン好きで、今回のシティマラソンにもランナーとして参加しておられました。結果、市長さんは年齢別の部で3位に入賞されておりました。後日ですが、マラソンが趣味の患者さんにその話をしたところ「河内長野市長はスゴイで！フルマラソンやったら3時間を切るタイムで走るんや！3時間切るとスゴイ事なんやで！」と教えてくれました。

そんな知識が無い私は、それが一体どんなものなのか調べてみたら、「フルマラソンで3時間を切ることを“サブスリー”と言い、サブスリーは男性ランナーでも全体の僅か3%程」とありました。

話を元に戻しますが、以前は市街地を走るマラソンコースでしたが、昨年から標高300m程に位置する滝畑ダム湖周囲がハーフマラソンコースとなりました。そして会場はダム湖近くにある「関西サイクルスポーツセンター」です。

昨年は初めての場所で初めての屋外での活動で初めて尽くしの環境で大変な思いをしましたので、今年は事前に色々対策を考えて臨みました。

生憎、当日の天気予報が雨でどうなるかと思いましたが、曇り空ではありましたが雨が降る事もなく、また風もあまり無く、気温も然程低くなかった為に活動がしやすかったです。

今年は大阪府鍼灸師会がボランティア活動をしている旨を、マラソン参加者に「走る前に」知ってもらう為に案内の貼り紙を「会場受付、トイレ前、更衣室前、男女更衣室内」を事前に貼りまくりました。

ランナーの方への案内に関しては、三宅先生が数種類の貼り紙を沢山用意してくれておりましたので大変助かりました。私も目立つ様にと自家製案内板(90cm四方)を作って今回使用してみました。

昨年はこのボランティア活動がある事を事前に周知する事が出来なかった為に、マラソンスタート前にストレッチ等のサービスを受けた人が殆どいなかったのです。また、ゴール後にサービスを受けた人の中には待っている間に汗で濡れた服が冷え切って寒さで震えが止まらない人も出ました。

今年はそのような昨年の失敗を払拭すべくスタート前から色々頑張ってみました。その甲斐があって、スタート前からたくさんのランナーの方に来て頂けました。こうなると私たちボランティアスタッフも俄然やる気が出てきます。昨年と違って活動テント内も活気付きました！

実は活動場所も昨年と違い、今年メイン会場となる広い駐車場に設置されたテント内で活動が出来ました。メイン会場はサイクルスポーツセンター内がコースとなっている5kmと親子ファンランのゴール地点にもなっていたので、活動の合間に微笑ましいゴールの瞬間を見る事も出来る良い環境でした。

暖かい気候、活動場所の変更等もあって、昨年の「35名程」に対して今年は「77名」の方にサービスを提供できました。また、ランナーの方からも感謝の言葉を戴ける事が多かった様に思い、準会員の先生方にも良い体験をして頂けました。

活動に参加していただきました河南地域の北野先生、永田先生、またスポーツ鍼灸プロジェクト委員の若杉先生、三宅先生、岩先生、牧野先生、畑中先生をはじめ、片岡先生、稲葉先生、山本先生、当日は早朝から又遠方から足を運んで頂きまして本当に有難う御座いました。そして、お疲れ様でした！

来年は、サービス利用者数「100人越え」を目標に頑張りたいと思っております！！

2023年1月15日 河内長野シティマラソンに参加して

大東地域
石田 武史

2023.1.15(日)河内長野シティマラソンが開催されスポーツ鍼灸ボランティア活動に参加しました。週間天気予報では雨でしたが、当日は曇っていたものの雨も降らず気温は13℃/7℃と絶好のマラソン日和になりました。

当日鍼灸師会館に集合して私は、岩先生の車に牧野先生、片岡先生と相乗りしマラソン会場の河内長野に向けて出発しました。

会場の関西サイクルセンターに着くと直ぐにボランティアブースの設営準備にベテランの先生の指示のもととりかかりました。

設営も終わるころマラソンに参加されるランナーさんが続々と会場に到着され、ランナーさんの更衣室等の動線上にボランティアブースが設営されていたこともあり、あっという間に待ち時間ができるほどランナーさんでいっぱいになりました。

いよいよスタート前のサービスの開始です。呼吸が楽になる鍼、ストレッチ、電気温灸器、テーピング、気になるところにパイオネックスゼロを貼ると言ったサービスです。

私は最初ボランティア活動の流れがつかめず先生方の動きを見ているだけでしたが、岩先生が「活動に慣れること。ストレッチに数多く入って経験を積むことが大事」と言ってくださり、空いているベッドに入りました。

初めてのことで緊張していたこともあり、持ち時間が5分と決められているのですが、倍の時間がかかりました。丁寧にすることは当然のことですが、手際よくスピーディーにサービスを提供すること。奥が深そうですが今後の課題が見えました。

ランナーさんのスタート時間になり早めの昼食をとり、ゴール後の活動に備えました。

スタートから1時間15分が過ぎた頃から続々とゴールされてきました。我々のボランティアブースを利用される人も増えスタート前より待ち時間も増え大盛況でした。

このボランティア活動に参加するにあたり1月9日に事前研修会があり参加しました。ストレッチの実技で牧野先生から、筋へのテンションのかけかたをしっかりと教えていただいていたので、落ち着いて対応出来ました。

活動にも少し慣れてきて、ランナーさんとの会話の中で「走る前にも来たんです、おかげで自己ベスト出ました」と言って下さる方や「実は私毎年鍼灸ブースに来るんですけど、これ受けるの楽しみにしてるんです」と言って下さった方もいてすごく嬉しい気持ちになりました。

アンケート用紙には以前鍼灸を受けた事があると書かれている人もいましたが、なかには全く初めてという方もいました。活動の中で呼吸が楽になる鍼、人迎と扶突にパイオネックスゼロを貼らせていただきました。呼吸が楽になるツボなどの説明をするととても興味を持っていただいた方もいて、ここから鍼灸の普及につながればいいなと思いました。

あっという間に大会も終わり、鍼灸師会館にもどり片付けをした後、皆で会長に作って頂いたなめこの味噌汁を頂きました。大変おいしく一日の疲れが癒されました。

最後に私にとってボランティア活動は全く、未知の世界でしたがすごく勉強になりました。普段自分がスポーツをしたり見たりふれる機会がまったく無かったのでストレッチの重要性がよくわかりました。事前研修会に参加する意味も理解できました。

なにより充実した1日となりました。ありがとうございました。

ご協力のお礼

令和5年1月15日(日)に開催いたしました第66回河内長野シティマラソン大会にご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様より多大なご協力を賜りまして、無事に実施させていただくことが出来ました。

なお、参加人数等につきましては、下記のとおりでございます。

大会関係者一同より、厚く御礼申し上げます。

記
開催日：令和5年1月15日(日)
申込み人数：1,037人
出走人数：897人
完走者：884人

広告掲載関係

ポスター枚数：300部
大会パンフレット：8,000部
大会プログラム：1,500部

河内長野シティマラソン大会実行委員会
実行委員長 島田 忠

第18回 公益社団法人 日本鍼灸師会全国大会 in 近畿

「わが街、はり・きゅうのある暮らし～バック・トゥ・ザ・鍼灸～」



今年度の全国大会は近畿大会として大阪で開催致します。

近畿大会は、ブロックでの開催という初の試みとなり、近畿ブロック各師会（大阪・兵庫・京都・奈良・和歌山・滋賀・福井）から成る実行委員会で準備を進めております。近畿大会では、テーマにもありますように、街の中にどう鍼灸を根差していくかという視点で様々なプログラムを企画中です。その中で、今回は鍼灸師と市民が一体となって参加できるよう、公開講座・体験コーナー・健康相談・業者展示・縁日を盛り込んで、全員参加型の全国大会を目指してまいります。また、懇親会も準備しておりますので、こちらは会員同士の交流を存分にしていきたいと存じます。大会内容につきましては、大鍼会ホームページ等で順次情報公開をしております。近畿大会実行委員会一同、皆様のご参加をお待ちしております！

- 《会 期》 令和5年10月21日（土）・22日（日）
- 《開催方式》 現地開催
- 《会 場》 スターゲイトホテル関西エアポート（大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地）
- 《大会テーマ》 「わが街、はりきゅうのある暮らし～バック・トゥ・ザ・鍼灸～」

- 【主 催】 (公社) 日本鍼灸師会
- 【主 管】 (公社) 日本鍼灸師会近畿ブロック
- 【担 当】 (公社) 日本鍼灸師会近畿ブロック
- 【支援事業者】 西鉄旅行株式会社
- 【大会事務局】 第18回 公益社団法人 日本鍼灸師会全国大会事務局
〒530-0037 大阪府大阪市北区松ヶ枝町 6-6 (公社) 大阪府鍼灸師会事務局
電話 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855



全国大会 in 近畿 PV

令和4年度 第5回（2月度） 学術講習会報告（配信会場：大阪府鍼灸師会館）Part1

講演①「耳針の基礎と神経学的アプローチ」
講師：はら鍼灸院 院長 原浩之先生



耳針治療の基本と臨床における効果、神経学的アプローチについてご講義、そして実技の実演をしていただきました。

原先生は耳介療法の創始者であるポール・ノジェ博士のご息子のラファエル・ノジェ医師から直に学ばれて耳介療法を臨床されている先生で ANSG(耳針&神経学スタディグループ)の代表を務めておられます。貴重な研修を実施いただいた内容は以下の通りです。

1. 耳介療法(Dr.Stantonによる説明を鶴浩幸先生が報告されたものを紹介しながら解説)
・フランスの開業医 Paul Nogier 博士によって 1950 年代初期に始められた耳による治療。
人体と耳との相関関係：”ソマトトピーの逆位”

- ・病理的問題ではなく、主に身体の機能的な問題に対し耳介の反射部位に刺激を加え疾病の治療や身体調整を行う。
- ・神経生理学の応用であることが重要であり、auricular point を用いて治療するときには中枢神経系の代表点を治療(刺激)していると考えられる。
- ・中枢神経系を介した身体的組織におけるホメオスタシスの代表点を治療することが不可欠。
- ・臨床的アプローチとしては触診などによる耳介部の検査を含む身体的、神経学的検査を行う。
- ・ポイントの探索は圧痛や電気的器具を使用。
- ・治療は標準的な鍼、寒冷刺激、電気刺激などによって行われる。
- ・神経学的適応として、疼痛症候群、頭痛、味覚障害、嗅覚障害、不眠、うつ、脳血管障害、末梢神経障害などがある。
- ・科学的研究が進められており、現在では現代医学の領域に入ってきている。
- ・臨床試験や神経生理学的研究、ニューロイメージングなどに基づいた現代神経科学によってその有効性が証明されてきており、耳介療法の神経生理学的基礎が現在、確立されてきている。
- 2. 耳介の神経支配 (Dr.Nogier による)
迷走神経：内臓・消化器系 三叉神経：筋・骨格 頸部神経叢：皮膚・神経系
- 3. 耳介ポイント
・対応する臓器や身体の部位に障害がある時に押圧すると痛みがある。
・脊髄視床路と網様体によって身体のさまざまな部位とリンクしている。末梢の部位が障害を受けると対応する耳介ポイントが敏感になる。→圧痛が出現

ポイント探索に必要な器具

- ① 圧診器具…てい針、外科ゾンデなど
- ② 電気的治療点探索器具
ココロケータ(セイリン(株)製)、アジスコープ DT(sedatelec 社製) など
ポイントの見つけ方

- ① 圧痛による探索
- ② 電気的探索法：皮膚の電気抵抗の低い点を測定する。

4. 耳針療法の適応症

- ・疼痛：代謝性、神経性、外傷性
- ・機能障害：頻脈、便秘、過敏性腸症候群、慢性疲労、月経の問題
- ・依存障害：煙草依存、ベンゾジアゼピン(精神安定剤)使用、抗うつ剤の使用
- ・精神障害：うつ病、不安神経症
- ・皮膚疾患：湿疹、乾癬、脱毛症
- ・その他：アレルギー、自律神経障害により引き起こされる疾患、大脳片側機能障害、肥満、

平衡障害、耳鳴、突発性難聴、不眠症、頭痛 など

※禁忌：妊娠



- 5. 耳針治療に必要な器具
耳介模型、圧診器具、ピンセット、ハサミ
パイオネックス焼灼法(ライターとクリップ) など
- 6. 耳針治療の流れ
 - ① 問診
 - ② 一般的な身体診察：触診、腹診、整形外科的徒手検査、神経学的検査など
 - ③ 触診による耳介部の検査
 - ④ 圧痛または電氣的探索器によりポイント探索
 - ⑤ 耳介ポイントに刺針
- 7. 実技
患者モデル：男性
主訴：両側の肩関節周囲炎(五十肩)…1年前発症、疼痛継続、可動域制限あり
耳針治療の流れに沿って実施
神経学的検査では、[両脚直

立検査(開脚にて)][単脚直立検査][衝動性眼球運動][追従性眼球運動][回内回外運動検査]を実施

※『神経学的検査を行って中枢神経系や末梢神経系のどこにどのような機能的な問題があるかを診断して治療するのが神経学的アプローチである。ただ単に、こういう症状、疾患にはこのポイントという短絡的な治療の仕方ではない。』

→原先生の所見：右側前頭葉の機能低下の疑い
治療：仰臥位(側臥位などで耳を圧迫すると状態が変化してしまうので注意)にて頭部を傾けて

- [1] 右耳を処置
耳介ポイント探索【バナネ式で針(250gの一定圧)、アジスコープDT使用】
神門、肘、ゼロポイント、眼球運動のポイント部…反応なし
肩、視床のポイント部…反応あり
刺針：使用するディスボ針 セイリン製 D-type No.3
肩、視床のポイントに斜刺

- [2] 左耳
耳介ポイント探索して刺針
神門、視床、ゼロポイント…反応なし 眼球運動のポイント部…微弱な反応
目、肩、首のポイント部…反応あり → 斜刺
置針したまま、起き上がっていただき肩関節の状態チェック
治療直後の検査では急激な改善はみられなかったものの、患者モデルの後述によりますと当日、時間の経過とともに両肩関節の疼痛軽減、可動域の拡大がみられ、耳針治療の効果が得られたそうです。

ノジェ博士は『医師以外の治療家が耳介療法を習得するには相当の努力をしなければならぬ』と語られており、耳介療法の難しさの高さを示されています。
原先生は耳介療法の実践は神経学的な知識が必要不可欠であると仰り、医療として疼痛疾患を含む各種疾患や依存症の治療に適用し発展してきた耳介療法の耳針を神経学的アプローチによって実践されています。針(鍼)治療における可能性の広がりを感じ、耳介療法の耳針治療に魅了された有意義な時間でした。

(研修委員 田口 まゆみ)

擦鍼法(捻り・抜き差し)+打針法(振動)⇒管鍼法(杉山流)(鍼:捻り・抜き刺し)(管:振動)

「管鍼法」の17手技において、管術は細指術を含め5つ。

- ①管散術：表証の邪を散じる。
- ②副刺激術：気の滞りや硬結を説く。催気・行気・散気。
- ③示指打法：邪気を散じる。
- ④細指術：表証の邪気をとる。
- ⑤内調術：気血や流れを調える。(天：腠理、人：血脈、地：骨筋)

「運鍼」の振り返り(運鍼と基本目的)

鍼術に重要な事項

- 1) 身体軸 2) 押手圧
- 鍼の動きと、その目的
- 1) 刺鍼・刺入時(運動の基本) ①回転：捻り ②上下：抜き刺し
- 2) 刺入後の刺激(運鍼の目的)
- ①身体を回転させる…気を集める(得気)
- ②身体を上下に動かす…滞りを解く、硬結をとる
- ③鍼体を揺らす…気をめぐらせる(行気)
- 3) 「管術」の刺激(目的)
- ④鍼管を叩く(刺入部位を振動させる)…気を散らす。気を調える。
- ⑤鍼管で叩く(刺入部位周辺を振動させる)…気を散らす。気を調える。
- ⑥鍼管で圧す(刺入部位に圧をかける)…滞りを解く、硬結をとる。

術式の手順

- 1) 管散術
手技：鍼を使用せず、刺激部位に鍼管を立てて、鍼管の上端を弾入の容量で、刺手の示指で数回叩打する方法。(教科書)
(杉山流：記載なし)

2) 副刺激術

- 手技：刺入した鍼の周囲を鍼管または指頭で叩き、あるいはこする
方法で、響きを与えるなど強い刺激を当てる
手技。(教科書)
杉山流：こす管
目的：滞りを解く術式(催気・行気・散気)
杉山流：気拍術(気拍術)

- 目的：気を得るための術式(催気・行気・散気)
*「鍼管で叩く」のではなく「鍼管を立てて、鍼管を叩く」術式

- 目的：気を得るための術式(催気・行気・散気)
*「鍼管で叩く」のではなく「鍼管を立てて、鍼管を叩く」術式

3) 示指打法

- 手技：鍼を一定の深さに刺入し、その鍼に再び鍼管かぶせ弾入のように鍼管の上端を叩く方法。(教科書)
杉山流：暁鍼術(あかつきはりじゅつ)
目的：邪気を散じる術式(散気)

4) 細指術

- 手技：刺鍼しようとする皮膚部位に対し、弾入・切皮のみを繰り返す方法。(教科書)
杉山流：細指術(さいしじゅつ)

- 目的：腠理(そうり)にある邪気(風寒暑湿の気)を散じる術式(散気)

杉山流：糠鍼(ぬかばり)

- 目的：腠理(そうり)にある邪気や滞りを散じる術式(散気)

5) 内調術

- 手技：目的の深さまで刺入した鍼の鍼柄を押手で摘み、刺手に鍼管を持って鍼柄を叩打し、振動を与える手技。(教科書)

杉山流：内調術(だいちょうじゅつ)

- 目的：腠理(そうり)、血脈、骨筋を調和する術式。(血気を調える)

*応用：抜鍼時、鍼を腠理まで引き上げ内調術を行い抜鍼することで、気血が調う。

杉山流：通谷管(つうこくかん)

- 目的：穀気を通じさせる(深部の気血(営気)をめぐらせる)。

*「内調術(内調管)」は、浅部より深部に段階的に刺入し鍼管で叩き、体内の気を調える。

「通谷管」は、先に深部に鍼を刺入し鍼管で叩き、

穀気を通じさせる。

上記の内容で、ペアを組んで実技を行われました。

百読は、一見にしかずと、ちょっと違いますが、皆さんも研修会による実技の際には参加されてみてはどうでしょうか。

(研修委員 松岡輝人)



令和4年度 第5回(2月度)

学術講習会報告(配信会場：大阪府鍼灸師会館) Part2

講演②「臨床に活かす杉山真伝流の鍼術「管術の妙」
～本当は凄い、学校で習う管針法。知っていますか管鍼～
講師：尾河 由清 先生(大阪医専 専任教員)

杉山和一検校が確立した杉山流は、「管針法」として現在に受け継がれています。鍼灸の養成学校では、国家試験のために術式名だけで本来の術式の目的や技術が伝えられていない。特に鍼管を使った管術は、効果が高い術式が十分に伝えられていない現状です。基本17手技の中から最もベーシックな5つ管術の目的や方法と効果を参加者も実技体験しながらの講習会でした。

日本の鍼術 鍼術とは

- ・一定の方法に従い、鍼をもって身体表面の一定部位に、接触または穿刺刺入する。
- ・刺入した鍼により、生体に一定の機械的刺激を与える。
- ・その刺激により起こる効果的な生体反応を利用し、生活機能の変調を矯正する。
- ・保健および疾病の予防または治療に広く応用する施術。
- ・方法には「管鍼法」「擦鍼法」「打針法」がある。

*「鍼管」は、切皮時の痛みを軽減させる以外の利点。

①刺激の道具となる。

②弾入動作を行う時の「軸」を捉えるガイドになる。

管鍼法の説明

①鍼管の長さ

鍼を挿管した時に、鍼柄が鍼管より約4mm出るように作られている。これは、経脈の深さにより決められていると考えられる。「黄帝内経靈樞」では、経脈の深さは、手の陰陽経は全てが2分、足は肝経が骨の上を走行するために1分でしかなく、他の経脈は全てが2分以上の深さとなる。1分を2mm強としているため、鍼管に入った鍼を4mm刺入しても、肝経以外の経絡では、経脈の手前で鍼尖が止まることになる。したがって、抜管した後、気をうかがいながらの鍼の操作が可能となる。

②管鍼法(管鍼術)は日本の鍼術の特徴を組み合わせた術式

管鍼法は、従来の捻りを基本とした「擦鍼法」と、日本独自の振動を利用した「打針法」を組み合わせて、より効果的に生体反応を引き起こす鍼術として、構築された方法と考えられる。

(公社) 大阪府鍼灸師会主催 令和5年度 4月・5月研修事業のご案内

令いよいよ令和5年度がスタートいたします！第1弾、4月・5月度研修事業のお知らせです。下記の要綱をご覧ください。会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。詳細は、研修会案内をご参照下さい。

【日時】 令和5年4月9日(日) 10:00~12:00 霊枢勉強会 (ハイブリッド開催)

【演題】
・霊枢勉強会 (ハイブリッド開催・アーカイブあり) 第23回「経水篇第十二」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

【日時】 令和5年5月14日(日) 10:00~12:00 霊枢勉強会 (ハイブリッド開催)

【演題】
・霊枢勉強会 (ハイブリッド開催・アーカイブあり) 第24回「経筋篇第十三」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表
・学術講習会 (ハイブリッド開催・アーカイブあり)
①「ハリジェンヌから学ぶ美容鍼灸」
講師：光本 朱美 先生 (ハリジェンヌ 院長)
②「ハリジェンヌから学ぶ美容鍼灸 実技編」(実技供覧)
講師：光本 朱美 先生 (ハリジェンヌ 院長)

【受講料】
会 員：1,000円 (日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む)
会 員 外：2,000円 学 生：無料
※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備下さい

【参加申し込み方法】 先着順 (会館参加 20名 WEB参加 300名)
QRコード (Google フォーム)・当会ホームページから参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。

※お申込み・お振込み締切：4月度 4月 6日(木) ※お申込み開始済
5月度 5月 11日(木) ※お申込み開始は4月12日より

【振込口座】 受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。

ゆうちょ銀行 00950-3-145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会
(↓他金融機関からの振込用口座番号)
〇九九 (ゼロキウキュウ) 店 (099) 当座 0145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

※手数料は参加者負担となります。ご了承ください。
※申し込みは、事前参加申し込みと、入金確認 (WEB受講) で完了となります。
WEB参加の方は、参加申し込みと受講料お支払い後、運営からメールにて当日の「ZOOM ミーティング URL」と「講義資料」、「Web セミナー利用手引き書」をお送りいたします。手続きに多少のお時間を頂きますので早めのご入金にご協力ください。
資料につきましては必要に応じて各自印刷を事前に行っていただくようお願いいたします。
【取得単位】 (公社) 大阪府鍼灸師会生涯研修 (2単位)
(公財) 東洋療法研修試験財団生涯研修講座 (2単位)
※WEBセミナー会場へのセキュリティ強化と入室をスムーズに行うため、申し込み時の氏名と振り込み時の氏名および ZOOM 入室時氏名を統一して本名にてご登録いただきますようお願い致します。
※受講時ビデオ on をもって単位認定いたします
※取得単位は、講習会終了後に当会にて登録作業を行います
※単位認定は講習前後 15 分以上の遅刻・退室により付与致しかねます。また受講状況により付与できない場合がございますのでご了承ください
《WEB セミナー受講上の諸注意》 詳細は「WEB 聴講利用手引き書」をご覧ください
※撮影ならびに録画・録音はお断りいたします。
※当日使用する ZOOM ミーティングのソフトウェアをご自身が使用するデバイス (PC・タブレット・スマートフォン) に事前インストールをお願いいたします。また、最新版への更新をお済ませください。
※当日は参加者確認に時間を要するため、準備が出来た方は早めに受付を行って頂きますようご協力をお願いいたします。20分前から入室ができるよう準備いたします。
※最後に質疑応答の時間を設けますが、講義中もチャットにて随時質問をお受けいたしますので、主催者の指示に従って頂きますようお願い申し上げます。
※講習時はビデオ on、マイク off (ミュート) にご協力ください。

ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで
連絡先：TEL 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855
E-MAIL：study@osaka-hari9.jp (研修委員会 荒木)

研修会案内

開催日	令和5年4月9日(日)	令和5年5月14日(日)	
時間	10:00~12:00	10:00~12:00	13時受付 ①13:30~15:00 ②15:15~16:45
場所	大阪府鍼灸師会館3F または WEB配信 (ZOOMミーティング)		
研修会名	4月度霊枢勉強会	5月度霊枢勉強会	①ハリジェンヌから学ぶ美容鍼灸 ②ハリジェンヌから学ぶ美容鍼灸 実技編 (実技供覧)
内容 講師名	「霊枢」経水篇第十二 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生	「霊枢」経筋篇第十三 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生	①②ハリジェンヌ 院長 光本朱美先生
午前午後通しの 聴講料	本会会員・準会員 (卒後)・提携会員 ¥1,000 会員外 ¥2,000 学生 WEB 限定無料		
申込	掲載の QR コードまたは、大鍼会 HP よりお申し込みください。5月度研修会は4月12日より受付を開始いたします。大鍼会ホームページやいかなごう (メルマガ) でもご案内いたします。※会場は先着20名、WEB受講は先着300名		

公益社団法人 大阪府鍼灸師会 主要行事予定表 (3月17日現在)

1. 令和5年4月予定		
日時	主要行事	場所
5 (水)	会費引き落とし日	
6 (木) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
9 (日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
13 (木) 19:30~	第1回正副会長会議	会館2階
15 (土) 18:00~	監査会	会館2階
16 (日) 10:00~	第1回理事会	会館4階
16 (日) 15:30~	第1回地域代表者連絡会	会館3階

2. 令和5年5月予定		
日時	主要行事	場所
8 (月) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
11 (木) 19:30~	第2回正副会長会議	会館2階
14 (日) 8:30~	第23回大阪府障がい者スポーツ大会	万博記念公園
14 (日) 10:00~	生保労災新規指定登録会	会館4階
14 (日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
14 (日) 13:30~	第1回学術講習会	会館3階+WEB配信
28 (日) 13:00~	第2回理事会	東梅田駅近隣 レンタルスペース
28 (日) 14:30~	定時会員総会	東梅田駅近隣 レンタルスペース

3. 令和5年6月予定		
日時	主要行事	場所
4 (日) 14:00~	第3回理事会	会館4階
8 (木) 15:00~	生保労災審査会・相談会	会館2階
11 (日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信

研修会 Webより申込み



4月度



5月度
(4/12~)

Web 配信利用手引き書





いっしょに、いこう！
大阪・関西万博